

# 評議員会 議事録

日 時：2001年3月27日(火)

12時00分～13時30分

場 所：千葉大学 総合校舎A号館2階小会議室

出席者：池内、井上、上野、奥田、海部、加藤、

木下、高津、小平、小山、佐藤(勝)、福江、福島、松田、観山、渡部 以上16名

欠席者：家、石黒、岡村、小杉、佐藤(修)、須藤、鈴木、高原、谷口、中村、野本、長谷川、林、吉田 以上14名

有効委任状提出者：岡村、小杉、高原、谷口、野本 以上5名。

他に理事会から田原理事長、唐牛副理事長、郷田理事、大石理事、松原理事、立松理事、茂山理事、東條事務長が出席

議事に先立ち、議長に佐藤勝彦氏を、署名人に小平桂一氏、渡部潤一氏を選出した。

## 議事の経過及び結果

前回（2001年1月27日）の評議員会議事録が郷田庶務理事から報告され、一部修正の上、承認された。

### 1. 2001年春季年会の報告

茂山年会理事より、2001年春季年会について以下のような報告があった。3月25日に開催された記者会見では先ず、田原理事長が林忠四郎賞受賞者の説明を行い、その後3件の発表が行われた。また、参加報道機関は5社であった。さらに年会に関して本評議員会開催時点までの全体の参加者数（約580名）及びジュニアセッションの参加数（約250名）等の報告もあった。

さらに、記者会見の方法や発表の仕方等に関して加藤評議員より記者向けの発表ではなく専門的すぎるために記事にしにくいとの問題点が指摘され、それに関して意見交換を行い、今後理事会で改善に向けて対処していくこととなった。

### 2. UAPの件についての報告

PASJとUAP間に生じている紛争について、大石庶務理事より、前回の評議員会以降の動向及び学会からの対応に対してUAPからは明確な返答がない旨の報告があった。また、学会側弁護士の意見も参考にして、今後しばらく様子を見ることとしたとの報告もあった。

### 3. 未収会費の徴収策について

継続審議事項である、未収会費の徴収策としての会費の督促料導入等の案について、立松会計理事から3月28日の理事会で議論に諮る具体的な案に関する説明があった。

### 4. 寄付について

田原理事長より、佐藤明達氏から2月に早川幸男基金へ500万円のご寄付をいただいた旨の報告があった。また、理事長が、ご自宅まで直接お礼に伺った事、およびその場でいくつかのご意見を伺った旨の報告があった。特に寄付金は若い人の育成目的に使っていただきたいという意見をお持ちであることが紹介された。それを受け、寄付金に関して意見交換を行った。

### 5. 今回の総会についての報告

郷田庶務理事から本日開催予定の総会の内容、及び、3月26日までの事前投票者数（268名）の報告があった。

### 6. 会費未納者（1999～2000年度）の除名について

会費未納者の除名措置および除名リストについて郷田庶務理事より資料を基に説明があった。議論の後、正会員21名、準会員26名、団体会員1名を除名とすることが決定した。さらに、正会員1名に関しては、状況をさらに調査の上、理事長に処置を一任することとした。

### 7. その他

#### 1. 日本文学会定款について

定款の中で、文部省と記してある箇所は、文部科学省に変更された旨の報告が、郷田庶務理事から行われた。なお、この変更は定款上の変更手続きを経ずに特例として可能なものであった。さらに、郷田庶務理事より、前回の評議員会で承認された内規の変更箇所について説明が行われた。

#### 2. 次回評議員会について

次回評議員会の予定を以下のように決定した。

2001年7月14日（土）

2001年4月23日

議長 佐藤勝彦  
署名人 小平桂一  
署名人 渡部潤一